



2025 年 12 月 16 日

各 位

会 社 名 ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 大 年 浩 太
(コード: 6615 東証プライム・名証メイン)
問合せ先 管 理 本 部 経 営 企 画 部 部 長 一 萬 田 祐 司
(TEL. 048-724-0001)

UMC グループ各拠点の社会貢献活動について ～神奈川事業所～

UMC グループは、社是に「感謝の心を大切にします。」「心のこもった製品をおとどけします。」とあるように、EMS（電子機器受託製造）を生業とするものづくり企業グループとして、1968 年の創業以来、日本を代表する大手製造業のお客様のさまざまな市場環境の変化に順応し、お客様にとって最適な提案をしてまいりました。

また、「社員が幸せで誇れる会社をつくります。」「健全な持続的成長を通じ社会に貢献します。」とあるように、国内外の主に生産拠点（埼玉、宮崎、佐賀、神奈川、中国、ベトナム、タイ）において、社会貢献活動に取り組むことで地域社会とともにサステナブルな組織づくりを目指しています。

今回、地の利を活かし、行政・各種団体や地域住民との共生を目指す神奈川事業所にスポットを当て、各種取り組みを紹介してまいります。

【神奈川事業所について】

主な取扱い製品：

情報通信機器：ストレージ・サーバー・通信ネットワーク

車載機器：環境対応車(HEV,EV)の電動コンプレッサー用インバーター

産業機器：半導体試験装置

住所：神奈川県秦野市堀山下 1 番地

土地面積：185,787 m²

特徴：2018 年に当社 UMC エレクトロニクスと日立製作所が IT プロダクツ分野のものづくり強化で協業することに合意し UMC・H エレクトロニクスに商号変更いたしました。以降、UMC グループの一員として事業を行っております。技術力に強みを持つベテラン従業員が若手へ技術継承していくとともに、地域に還元すべくものづくり企業の責務として、従前より社会貢献活動も積極的に取り組んでおります。



【取り組み内容】

敷地の提供・・・地域の安心・安全を守るために広大な拠点敷地を有効活用

■ドクターヘリ離着陸場の提供

秦野市消防本部の要請により、東海大学医学部附属病院様（伊勢原市）が実施主体として運航しているドクターヘリ（救急医療用ヘリコプター）と救急隊とのランデブーポイントとして、ヘリ運航時の離着陸用にグラウンドを提供しています。当拠点～東海大学医学部附属病院様まで約 12 kmを結んでいます。



■地元消防団への協力

秦野市の「消防団協力事業所」として消防団の訓練場所（構内通路）や防火貯蔵水、機材等を提供し、地域の防火・防災体制の充実・強化に貢献しています。



■野鳥観察会

11月29日（土）に秦野堀川公民館主催の探鳥会イベントが当拠点緑地内「野鳥の森」で行われ、地域住民の方々など13名が参加されました。



地域の救命救急・・・地域のいのちと健康を守るために貢献

■救急救命認定施設（救マーク認定施設）

秦野市では、心肺停止した方に対して早期の救命処置ができるよう、AEDを設置する施設を「救急救命認定施設（救マーク認定施設）」として登録し、施設外の方にもAEDが利用できる取り組みを展開しています。当拠点でも認定を受け、24時間AEDが利用可能な施設として秦野市AEDマップで公表し、地域の救急救命活動に貢献しています。



地域のイベント・・・秦野市をサステナブルな街にしていくためにイベント参加

■秦野植樹祭に参加

全国植樹祭で培ったノウハウにより、市民主体の植樹・育樹事業の一環として毎年5月に秦野市で開催されるイベントで、地域住民の方々やボランティア、企業などが協力して植樹活動を行っています。



その他

- ・ 秦野たばこ祭に協賛
秦野市は、かつて全国有数の葉たばこの産地であり、たばこ祭はこれにちなんだ市内最大のイベントです。秦野の地域活性化のため、このイベントに協賛しています。
- ・ 献血活動
2025 年度は神奈川県平塚保険福祉事務所より「献血推進功労者」として表彰されました。
- ・ 拠点周辺の清掃・美化活動

等々

活動内容は、順次ホームページでも公開しておりますのでご覧ください。

[UMC エレクトロニクス | CSR・ESG](#)

[UMC・H エレクトロニクス | CSR・ESG](#)

以 上